JA SINTOKU

しんとく

JA 新得町

迎春

2020 新年号

1

No. 276

あけましておめでとうございます
本年もどうぞよろしく
お願い申し上げます

会長理事	伊藤　政光
代表理事組合長	太田　眞弘
専務理事	松浦　睦
理事	湯浅　恵次
〃	橋本　保
〃	斉藤　清
〃	野澤　幸義
〃	武藤　幸太
参事兼務理事	五十嵐　良和
代表監事	須甲　徹
監事	藤岡　祐也
員外監事	斉藤　正明
	外職員一同

謹んで新年のお慶びを申し上げます

新得町酪農振興会	会長	片平　英幸
新得町乳牛検定組合	組合長	森田　秀矢
新得町馬事振興会	会長	長野　功
新得町肉牛振興会	会長	小里　雅毅
新得町和牛振興会	会長	千葉　典弘
新得町畑作振興会	会長	千田　弘樹
新得町蔬菜生産振興会	会長	平　和男
新得町百合根生産組合	組合長	村田　博
新得町種子馬鈴薯生産組合	副組合長	千田　弘樹
新得町農協青年部	部長	吉田幸太郎
新得町農協女性部	部長	平　かよ子
フレッシュよつ葉会	会長	湯浅　菜美

もくじ

●新年ご挨拶
新得町農業協同組合組合長　太田　眞弘
新得町農協青年部部長　吉田　幸太郎
青年部活動
新得町農協女性部部長　平　かよ子
女性部・フレッシュよつ葉会活動
●JA　NEWS　FLASH
●第32回収穫感謝祭
●理事会の動き

年頭にあたり

代表理事組合長　太田　眞弘

新年明けましておめでとうございます。

組合員の皆様をはじめ、ご家族の皆様には健やかに令和2年の新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

また、皆様にはＪＡ新得町の事業運営に対して日頃よりご理解とご協力を受け賜り厚く感謝とお礼を申し上げます。

昨年を振り返りますと、冬は記録的に降雪量が少なく土壌凍結が深かったことから春作業は平年より遅れました。干ばつ頃は6月上旬迄続き、7月中旬からは長雨と日照不足、8月上旬の高温、中旬からは低温が続くなど、昨年も異常気象に翻弄されました。しかし秋以降は好天に恵まれた事から順調に収穫作業を終了することができました。このような状況の中での作柄ですが8月の異常気温の影響を受けたそば以外は平年並みかそれを上回る結果となりました。

飼料作物も干ばつの影響が一部ありましたが、好天で良質のサイレージが調整できたので乳量増に期待しているところです。令和元年度の農協総取扱高は農産物も好調ですし、畜産も肉素、乳価も増加しているので、昨年を上回る額を予想しているところです。

異常気象、労働力不足と厳しい環境の中で毎年取扱い高を伸ばし続けていただいています事は、組合員の皆様の日頃の努力と職員、関係機関の皆様の協力の賜物と心より感謝するところです。

国際貿易交渉では、この1年間農畜産物の市場開放が一段と進んだ年となりました。一昨年12月にはＴＰＰ11、昨年2月には日ＥＵ、日ＥＰＡが、また今年からは日米貿易協定が発効されました。

これらは北海道農業にとって大きな影響があるだけに生産現場では大変不安を抱えています。

我々ＪＡグループは影響をしっかり精査し被害を最小限になる様、また生産者が安心して営農を続けられる様、国に対して強く要望しているところです。

政府は２０１９年度の補正予算でＴＰＰ関連政策大綱改革案として３２５０億円を計上しました。この中には要件を緩和した畜産クラスター事業、産地生産基盤パワーアップ事業等がはいっています。

私達はこれらを積極的に利用しながら持続性のある農業を構築すると共に、北海道農業が犠牲とならぬよう訴えていかなければならないと思っています。

今年は第8次新得町農業振興計画のスタートの年です。新得町農業では組合員の高齢化による農家戸数の減少、恒常的な労働力不足、担い手の育成確保など課題が山積しています。生産者へのアンケート、生産組織、ＪＡ青年部・女性部などの意見を参考にして現在策定しているところでありますが、新規就農を含めた担い手の育成、サポート、またコントラクターの拡大充実など中心に進めているところであります。皆様と共にこの5年間の新得町農業の方向を決め実践してゆきますので、ご協力を宜しくお願いいたします。

結びにあたり、組合員とご家族の皆様の益々のご健勝と災害なく豊穣の秋を迎えられますことを心よりお祈り申し上げ、新年の挨拶と致します。

次世代に繋げる

JA新得町青年部
部長　吉田幸太郎

新年あけましておめでとうございます。皆様におかれましては、日頃より青年部活動に対しましてご理解、ご協力賜り青年部を代表しまして心より暑くお礼申し上げます。また、青年部員の皆様におかれましても、日頃より青年部活動に参加・協力していただき、重ねて厚くお礼申し上げます。

青年部は、今年度も多くの事業を通して農業の魅力を伝えてきました。その中でも新得、そして日本の将来を担う小・中学生を対象に食育活動の一環である「Sランチ」事業を行い、安心・安全な新得産の食材を食べてもらうことで、農業と食の大切さを理解してもらいました。屈足南小学校では、児童と一緒に農作業を行い、直接「土」を触ることで得られる体験を通して農業の楽しさを感じ取ってもらいました。秋には同校での収穫感謝祭に招待され、児童お手製豚汁が振る舞われ、美味しく頂きました。農作業・調理を行うことで、食に関心を持って頂けたと思います。

「しんとくバーガー」事業では初めての試みである新得で収穫した小麦を自家製粉し、その小麦粉を使用したバーガーを製造・販売しました。今年は、新そば祭りでもしんとくバーガーを販売し、たくさんの方に地場農畜産物のPRが出来たと思います。また「JUST　SOBA」でおなじみの「HAMBURGER　BOYS」さんにも食べてもらい、美味しいとの好評価を頂きました。

このような活動が出来るのも農協や組合員・各関係機関の皆さまのご協力のおかげだと思っております。

本年も組合員並びにご家族・皆様方が益々ご健勝・ご多幸でありますとともに天候に恵まれ豊穣の出来秋を迎えられますことをご祈念申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

役職員との意見交換会

屈足南小学校１年生との農作業体験

HAMBURGER　BOYSとの一枚！！

ﾚﾃﾞｨｰｽﾌｧｰﾑｽｸｰﾙ生との交流会

JA青年部

第44回JA十勝青年部大会

11月27日、ホテル日航ノースランド帯広にて、第44回JA十勝青年部大会が開催されました。

今大会は「紡ぐ～想いをひとつに新しい時代へ」をテーマに、管内から600名以上の盟友が参加し、当青年部も役員5名が参加しました。

開会式の後、JA青年部活動実績発表大会、午後より「動画で発信！農の魅力コンテスト」が行われ、各単組が「農業農村の魅力を発信しよう！」をテーマに作成した1分間CMが上映されました。その後、分科会が各テーマごとに開催され、終了後の閉会式で活動実績発表と1分間CMの成績発表が行われ、活動実績発表はJA中札内村が最優秀賞を獲得し、1分間CMは、JAめむろが最優秀賞を獲得しました。

その後の懇親会では、青年部長の吉田幸太郎君（佐幌）が出場した「純農Boyコンテスト」が行われ、見事グランプリに選ばれ、12月に行われる全道大会に駒を進めました。

純農Boy十勝地区グランプリに輝いた
吉田幸太郎部長！！

たくさん飲みました！！

廃プラスチック回収

11月11、12日に今年2回目の農業用廃プラスチック回収が農業センターで行われました。

当日は青年部と役場担当者が回収作業に立会い、約70トンを回収しました。

今後も回収にご協力お願い致します。

農薬空容器回収

11月18日、青年部による農薬空容器回収作業が行われました。

青年部では環境への取り組みとして、年間行事計画に組み入れ、回収作業を実施しております。

皆様のご協力の下、円滑に進められることができました。今年も皆様のご協力、お願い致します。

第44回ＪＡ十勝青年部大会

12月6、7日の2日間、第68回全道ＪＡ青年部大会が札幌パークホテルにて開催され、当青年部からは4名が参加した今回の大会は、全道の盟友約800名が結集しました。

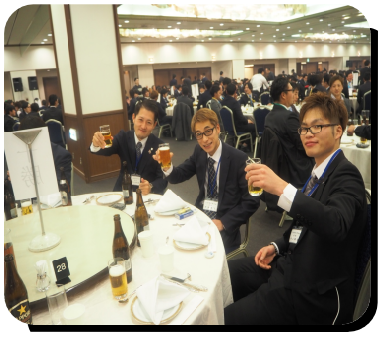
初日は青年主張大会と活動実績発表が行われ、青年の主張大会はＪＡびえい青年部が最優秀賞を受賞し、活動実績発表はＪＡ中札内村青年部が最優秀賞を受賞いたしました。

純農Ｂｏｙ　北海道オーディション」が行われました。残念ながらグランプリは逃しましたが、得意のパフォーマンスを披露し、全道の盟友から賞賛の嵐でした。

2日目は、「動画で発信！農の魅力」コンテストではＪＡめむろ青年部が最優秀賞を受賞しました。また基調講演では㈱セコマの丸谷社長に講師に招き、「地域に密着した経営理念と北海道の畜産物に求めるもの」と題し、お話を頂きました。

飛田会長が今年も熱唱!!

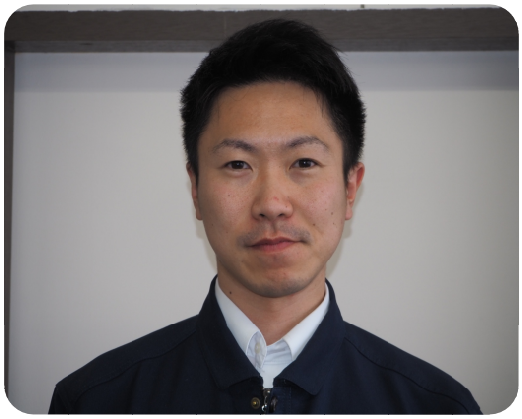
村田会長による挨拶



全道の盟友との
交流を楽しみました。

純農Boy十勝代表　吉田部長
会場を笑いの渦に!!

～新入職員紹介～



①蔵前　暁良（クラマエ　アキラ）
②経済部　生産資材課
③昭和61年11月12日
④帯広市
⑤清水高校
⑥バスケットボール
⑦分からない事ばかりでご迷惑おかけすると思いますが一生懸命頑張ります。よろしくお願い致します。

①鎌田　貴之（カマダ　タカユキ）
②経済部　燃料課
③平成6年3月23日
④帯広市
⑤帯広農業高校
⑥野球
⑦農協の仕事を少しでも早く覚えて貢献できるように頑張りますのでよろしくお願いします。

①氏名　②配属　③生年月日　④出身地　⑤最終学歴
⑥趣味・特技　⑦組合員の皆さんへ！

前進する女性部

JA新得町女性部
部長　平かよ子

あけましておめでとうございます。女性部員の皆様をはじめ組合員の皆様、関係機関の皆様、そして私たちをさまざまな事で支えてくれている農協職員の皆様には日頃より女性部活動にご協力、ご指導、ご支援頂き誠にありがとうございます。

昨年を振り返りますと、冬の間雪が少なく小麦等、越冬する作物が心配されました。春には緑をとり戻し平年並み以上の収穫となりました。その他は春、順調に植え付けがはじまりましたが、土の水分量が少なく豆等の芽の出かたがまばらになったりとパサパサの土で大変でしたが、夏の天候に恵まれほとんどの作物が順調に収穫する事が出来ました。十勝全体が良い年となり、こうして新年を迎える事が出来ました。

私達女性部は毎年部員の減少の中、いろいろな行事にチャレンジし、少ない人数でも学び楽しもうと考えています。6月にはフラワーボックス設置、花・土を持ち寄りしていますが天候により枯れてしまう事もしばしば。春の研修ではなごみを利用し、よつ葉会の人達とストレッチを学んだり、体力づくりや家の光の本を活用し料理をしたりしました。夏の研修は、町内の施設「ひろね」を見学・説明を聞き、昼食は「ラ・モトリス」でゆっくりお話をしながらの食事、昼から「らら」を見学、町内の事を少し知ることができ、とても良い研修となりました。11月には、よつ葉会の人達と「アイデアサミット」を開催しました。人数は少なくさみしかったですがゆっくりお話しをし、食べる事が出来ました。12月11・12日に十勝地区女性協議会研修があり、参加協力していただきました。1日目は、SDGsの講演を聞き、グループに分かれ、SDGsについての勉強をしました。2日目はJA北海道中央会沼田支所長の講師による「次代につながる協同活動の価値向上に向けて」の話を聞き、最後に体験「笑いヨガ」で笑う事でポジティブになり、病気も近寄らない笑って過ごす事を心がけることを学びました。こうした色々な活動を通じ、少ない人数でも学び楽しもうと思います。

これからも皆で意見を出し合い楽しく充実した時間を過ごせるよう考えていきましょう。

最後に本年も皆様にとりまして健康で希望に満ちた良い年となりますよう心よりご祈念申し上げ新年のご挨拶とさせて頂きます。

収穫祭野菜市出店

「牧場ママ」イベント

町内日帰り研修

JA女性部

第3回生活アイデアサミット

11月5日、JA女性部とフレッシュよつ葉会は合同で「第3回JA女性部生活アイデアサミット」を開催いたしました。今回は前回より少ない参加人数となりましたが30品以上の創作溢れる料理や手芸品が出品展示されました。女性部とよつ葉会が合同で行う数少ないイベントの中で互いのコミュニケーションを図る絶好の場となりました。

JA十勝地区女性協議会 研修会

12月11、12日と幕別町のホテルグランヴィリオにて令和元年度JA十勝地区女性協議会研修会」が開催されました。

JA女性組織の新3か年計画「JA女性　地域輝け50万パワー☆」をテーマに開催されました。1日目はJA全国中央会の臼井課長を招き、最近注目されているSDGsについて学び、その後グループ別にテーマに沿った意見交換会を行いました。

終了後の懇親会では、十勝女性協議会の監事でもあります当女性部部長平かよ子さんの司会で行われました。

2日目には「次代につながる協同活動の価値向上に向けて」＝沼田光弘氏」「体験　笑いヨガ」＝千葉養子氏」を行い、共に笑いの絶えない充実した研修となりました。

JA女性部よつ葉会

十勝地区フレミズ交流集会

11月26日、十勝地区女性協議会フレッシュミズ部会の十勝交流集会が行われました。

今年度は、講師にfuーー　bーoom　澤崎容子氏を招き、しめ縄づくりを行いました。初めて作成する部員が多く、悪戦苦闘はしましたが、他JAの部員と交流を楽しみながら完成にいたりました。

西部ブロックフレミズ交流集会

12月2日、十勝地区女性協議会フレッシュミズ部会の西部ブロック交流集会が清水町体育館にて行われました。

平成27年度を最後に参加を見送っていましたが、今回5年ぶりに参加いたしました。ティーボールで野球盤、終了後は場所を懇親会場に移して近隣JAとの交流を深めました。

新穀感謝祭

11月23日に新得神社にて新穀感謝祭が行われました。同祭は毎年勤労感謝の日に行われ、飯田神司のもとJA役職員と関係団体が共に出席し今年の収授に感謝致しました。

地域懇談会

12月12日～14日にかけ新得、佐幌、上佐幌、屈足、トムラウシの5つの地区に会場を設け地域懇談会が開かれました。本懇談会では農業経営、農協事業に関する質問・意見が出され今後の対応策をJA理事が説明しました。

第32回収穫大感謝祭

10月19日JA事務所前で第32回収穫大感謝祭が行われました。今年の収穫祭はあいにくの雨模様でしたが、開始時刻前から多くのお客様にご来場いただきました。雨の為、出店できないテナントや中止なったイベント等ありますが、無事に収穫祭を行えたことを感謝申しあげます。来年度以降もお客様にご満足いただけるお祭りを目指して参りますのでよろしくお願いいたします。

理事会の動き

第8回　10月24日開催

報告事項

第1　出資・加入申込者について
第2　職員の寒冷地手当の支給について
第3　新採用及び人事異動について
第4　内部監査の結果について
第5　令和元年度主要農産物集荷実績について
第6　9月末畜産物取扱実績について
第7　新得畜産振興公社9月末実績について
第8　その他

協議事項

第1号　職務権限表の一部改訂について
第2号　農業経営と農協事業を語る地域懇談会の開催について
第3号　JA共済コンプライアンス点検について
第4号　農産物売買取引に係る利益相反取引について
第5号　特定組合員12月末見込協議日程について
第6号　資金貸付に係る利益相反取引について
第7号　令和1年度北海道肉用牛災害総合対策事業に係わる（転貸リース）貸付について
第8号　その他

第9回　11月29日開催

報告事項

第1　出資加入・脱退申込者について
第2　内部監査の結果について
第3　令和元年度JA新得町収穫祭の売り上げについて
第4　令和元年度特定組合員営農収支見込について
第5　令和元年産主要農産物集荷実績について
第6　令和1年産共計品目（小麦・澱原馬鈴しょ）概算払等支払実績について
第7　令和1年産販売品（豆類）支払実績について
第8　農産物売買に係る利益相反取引について
第9　10月畜産物取扱実績について
第10　経済部キャッシュレス還元事業の取り組みについて

協議事項

第1号　条例検査の改善状況報告について
第2号　職員の年末手当支給について
第3号　規程類の改正について
第4号　農業経営と農協事業を語る地域懇談会の開催について
第5号　固定資産の取得について
第6号　12月30（月）の貯金窓口営業の変更について
第7号　資金貸付に関わる利益相反取引について
第8号　令和元年産経営所得安定対策制度数量払の仮渡について
第9号　令和元年産交付金大豆概算金について
第10号　北海道酪農体質強化対策費の支払いについて
第11号　新得町畜産振興公社の経済部未収金について
第12号　その他

令和元年度資格取得者

内部監査士資格

窪田　貴友　部長

北海道農業協同組合職員資格

上級　佐藤　大介　職員

『雇用保険　正しい受給で　確かな就職』

雇用保険は、失業中の生活を心配せずに仕事探しに専念し、一日も早く再就職していただくために失業等給付を支給することを目的とした制度です。

また、雇用保険は、労働者及び事業主の皆さんに納めていただいた保険料と、国民の皆さんからの基調な税金によって運営されています。

ところが、働いている事実を申告しないなど偽りまたは不正な手段により、基本手当、特例一時金などの支給を受け、または受けようとするなど不正受給が後を絶ちません。

一部の受給者によって不正な受給が行われることは、雇用保険の健全な運営を阻害することになりかねません。

もし不正受給をしますと、最大で不正に受給した金額の３倍に相当する金額を納めなければならないなど、大変厳しい処分を受けることとなります。

雇用保険制度を正しく理解していただくために、本制度の周知を行い、不正受給未然防止の啓発活動を行っています。

本趣旨をご理解いただき、”正しい受給”にご協力いただきますようお願いいたします。

【お問い合わせ先】

ハローワーク　帯　広　　帯広市西５条南５丁目２
（帯広公共職業安定所）　　TEL0155-23-8296（11＃）

ハローワーク　池　田　　中川郡池田町字西２条２丁目
（帯広公共職業安定所　池田分室）　TEL015-572-2561

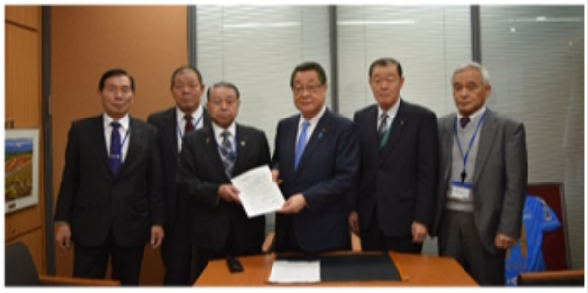
JAグループ通信

JA北海道中央会

JA グループ北海道は、日米貿易協定の発効を目前に控えた状況下で、総合的な TPP 等関連政策大綱などの見直し、経営所得安定対策の単価改定、加工原料乳補給金単価の設定など、農業の担い手が意欲と希望を持って一層の農業経営の体質強化に向かえるよう、政府・与党等に対し働きかけを行って参りました。

結果として、農業関係補正予算、当初予算とも前年を上回る額が措置されることに加え、農業生産基盤の強化や家族経営への支援などが盛り込まれるなど、北海道の農家・組合員の営農継続に一定の道筋をつけられました。

今後も北海道の農家・組合員が国際競争や災害に負けない力強い農業・農村の構築と所得向上の実現を図り、持続可能な北海道農業の確立に向けて取り組んでまいります。



※吉川前農林水産大臣に要請書を手渡す JA グループ北海道要請団

JA北海道信連

JA 北海道大会の将来ビジョンの実現に向けて、JA グループ北海道農業経営フォーラムを札幌市内で 11 月に開催しました。今回のフォーラムでは、「農業経営に地域の魅力をいかす」をテーマに、宮城県で主に水稲と養豚を営む有限会社伊豆沼農産の伊藤社長より農村自体を産業化する取り組みについて、商品ジャーナリスト北村森氏より道内農畜産物の魅力を伝える秘策について講演がありました。

JA共済連北海道

JA 共済連北海道は、11 月 8 日より「JA 共済　有村架純＆浜辺美波の限定 LINE スタンプ」のダウンロードを開始しています。JA 共済限定 LINE スタンプの提供は、JA 共済へ興味・関心をもっていただき、資料請求者をより一層拡大していくことを目的としております。有村架純＆浜辺美波の限定 LINE スタンプのダウンロードについては、QR コードを読み込み、アンケートに回答いただきますとダウンロードする事ができます。

ホクレン

ホクレンは、コーポレートメッセージ「つくる人を幸せに、食べる人を笑顔に」を広く発信し、北海道農業とホクレンの事業をわかりやすく伝えるためにアニメーション動画を制作し、12 月 19 日から YouTube 上で公開を開始しました。動画の主題歌には槇原敬之さん、主人公役の声優には「なつぞら」の番長役の板橋駿谷さんを起用し、WEB 媒体を活用して道内生産者・JA および全国の消費者・取引先へ広く発信していきます。

JA北海道厚生連

令和元年 11 月 30 日（土）遠軽厚生病院にて遠軽町・湧別町・佐呂間町の中学生を対象に医療技術体験セミナーを開催しました。

当日は、46 名の参加がありました。薬剤師や検査技師などの仕事を知り、進路選びの参考にしてもらう狙いで、毎年実施しています。

今後も継続して実施していきたいと思います。

ＪＡグループ北海道の連合会・中央会の活動内容を紹介します。各団体の詳しい取り組み内容はＷＥＢサイトをご覧ください。

2020年オリンピック・パラリンピックを楽しもう！ 前編

注目のオリンピック新種目

今年、東京で開催されるオリンピック競技大会では、33競技が実施されます。
そのうち初めてオリンピック種目となった空手、スケートボード、スポーツクライミング、サーフィンの4競技についてルールと見どころをご紹介します。

イラスト：服部新一郎

空手

静と動の格闘技。無駄のない形の美しさと攻撃の瞬間的早業

空手とは

琉球王国時代の沖縄を発祥とする全身のあらゆる部分を駆使する武術・格闘技です。

空手の競技には大きく分けて、（1）技の正確さや美しさなどを競う「形」と、（2）2人の選手が1対1で戦い勝敗を競う「組手」があります。

（1）は仮想の相手を想定した攻撃技と防御技の組み合わせで、演武として一連の流れを見せます。認定されている形は102種類。予選は演武を1人ずつ行い、上位が決勝に進みます。決勝は1対1の対戦形式で行われます。

（2）は「突き」「蹴り」「打ち」の3種類の攻撃技を使い、決められた部位に攻撃を行います。適切にコントロールされた技がポイントとなり、競技時間内に8ポイント差がついたとき、あるいは3分の競技時間でポイントの多い選手が勝者になります。

見どころ

形 突きや蹴りの力強さとスピード、切れ、リズム、バランスなどが見どころです。動きにブレがないか、切れや迫力があるか、形に対する正しい理解と流れの美しさ、表現力なども評価のポイントです。試合中は同じ形を一度しか使えないため、予選から勝ち上がっていくために、どの段階で自分の最も得意とする形を使うかといった作戦・駆け引きも見ものです。

組手 攻撃が決まる瞬間が最大の見どころです。目にも止まらぬ速さで繰り出される突きや蹴りが相手の目的部位に確実に入る、その一瞬です。また、互いの間合いの取り方、攻撃に至るまでの選手同士の駆け引きから目が離せません。

スケートボード

見る側の想像を超える。ダイナミックで独創的なトリックの数々

スケートボードとは

起源は諸説あり、1940年代に米国西海岸で木製の板に鉄製の車輪を付けて滑った遊びが始まりといわれています。前後に車輪が付いた板（デッキ）に乗り、ジャンプ、空中動作、回転といったトリック（技）を行います。1980年代から世界に広まり、1990年代後半からは音楽やファッションを伴ったストリートカルチャーとして若者を中心に支持されています。

東京2020大会で行われる技は2種目。街なかにある階段や手すり、斜面や壁、縁石などを模したセクション（構造物）を直線的に配したコースで行う「ストリート」と、複雑な形をしたくぼ地状のコースで行う「パーク」です。どちらも技の難易度や完成度の高さやスピード、オリジナリティーに加えてダイナミックさなども採点に考慮されます。

見どころ

ストリート 利き足が前か後か、手を使うか使わないか。トリック一つ取っても難易度はさまざま。例えば、選手自身が回りながらデッキを回転させ、手を使わずに再び足を戻すといったハイレベルなトリックに注目。見る側の想像を超えたテクニックを成功させるなど意表を突いたところも見どころです。

パーク くぼ地状のコースを底から垂直に近い急な傾斜を一気に駆け上がって、空中へ飛び出すエア・トリックの数々！

難易度が高く独創性あふれるさまざまなトリックが披露されます。そのかっこよさは目が離せません。パフォーマンスの大きさやスピード、また祭典のような雰囲気も大きな魅力です。

東京2020大会概要

正式名称：第32回オリンピック競技大会
開催期間：2020年7月24日（金）～8月9日（日）
競 技 数：33競技

水泳、アーチェリー、陸上競技、バドミントン、野球・ソフトボール、バスケットボール、ボクシング、カヌー、自転車競技、馬術、フェンシング、サッカー、ゴルフ、体操、ハンドボール、ホッケー、柔道、空手、近代五種、ボート、ラグビー、セーリング、射撃、スケートボード、スポーツクライミング、サーフィン、卓球、テコンドー、テニス、トライアスロン、バレーボール、ウエイトリフティング、レスリング

スポーツクライミング

身体能力とテクニックと
戦略を同時に
フル回転させる
総合プレー

スポーツクライミングとは

自然の岩場での冒険的な挑戦にそのルーツがありますが、身体的な可能性を追求する過程で愛好者が増え、競技としてのスポーツクライミングが確立されました。壁にホールド（突起物）を使って設定されたルートや課題を、道具を持たずに自身の体一つで登ります。

東京2020大会で採用される種目は、制限時間内に高さ12m以上の壁をどの高さまで登れるかを競う「リード」、高さ5mの壁に設定された課題（コース）を制限時間内にいくつ登れるかを競う「ボルダリング」、あらかじめホールドの配置が決まっている高さ15mの壁を2人の選手が同時に登り、速さを競う「スピード」の3種目です。

各選手が3種目を行い、種目ごとの順位を掛け算して順位が決まります。

見どころ

リード 持久力が勝負の鍵を握ります。最小限の力で一手でも上に到達するためのテクニックといかに効率良く動きをコントロールするかなどの戦略性が見どころです。

ボルダリング ボルダリングの壁は、指先しか掛からない小さな物から、両手でも抱え切れない大きさまで、さまざまなホールドで設定されています。次のホールドには左右どちらの足を掛け、手はどこをつかむか。制限時間内に課題をクリアしていく姿に目が離せません。

スピード 2人の瞬発力がぶつかり合う試合が展開されます。あまりの速さに驚きを隠せないでしょう。

サーフィン

海という大自然を舞台に
ダイナミックな技を繰り出す

サーフィンとは

古代ポリネシア人によって始められ、ハワイやカルフォルニアで育った海のスポーツです。サーフボードという板を使って波に乗り、テクニックを競います。サーフィンはサーフボードのサイズによって、大きく「ロングボード」と「ショートボード」の二つに分けられます。

東京2020大会で採用されたのはショートボード。これは長さ6フィート（約183cm）前後で先端がとがったボードを使います。細かなターンが可能で、ダイナミックな技が多彩にあります。競技は定められた時間内に10本前後のライディングを行い、高い2本の合計点によって得点が決まります。技の種類や難易度、オリジナリティーにスピード、パワーなどの要素で採点されます。

見どころ

最大の見どころは、いかに難易度が高く創造的で質の高い技を繰り出すか。ライディング全体がダイナミックでスピードがあるかどうかも見逃せないポイントです。とはいえ、競技は自然の海で行われます。風の強さや方向、潮の満干などによって刻々と変わる波にどのタイミングで乗るかが重要です。

そのためにも、いい波をつかむことが勝敗の分かれ目。1つの波に乗れるのは1人だけ。大会では、公平性を保つためプライオリティー（優先権）ルールが採用されます。競技は男女別に2～5人ずつ、トーナメント方式で行われます。選手は、自分の順位を上げるため得点や逆転に必要なポイント、残り時間などを把握しながら対戦相手との位置関係（ポジション）にも工夫を凝らします。そんな頭脳戦も競技の魅力です。

監修：公益財団法人日本山岳・スポーツクライミング協会（JMSCA）https://www.jma-sangaku.or.jp/　一般社団法人日本サーフィン連盟https://www.nsa-surf.org/
公益財団法人全日本空手道連盟https://www.jkf.ne.jp/　一般社団法人ワールドスケートジャパンhttps://worldskatejapan.or.jp/

■発行／新得町農業協同組合■発行日／令和2年1月
■編集／管理課農政企画係
■TEL／（0156）64-5021

JA共済　JAの自動車共済 フリーダイヤル安心サービスのご案内

ご契約の自動車が事故や故障に見舞われたときは

ご契約のJA（業務時間内）もしくは

フリーダイヤル安心サービス

（24時間 365日対応）

事故等の場合には　JA共済事故受付センター　0120-258-931（ジコは クミアイ）

レッカー移動や故障時の応急対応が必要な場合には　JA共済サポートセンター　0120-063-931（レッカーロードサービスは クミアイ）

フリーダイヤル　携帯電話・PHSからもご利用いただけます。

電話料金は無料です。 公衆電話につきましては、電話をおかけになる時の10円は必要ですが、かけ終わると戻ります。

安心の5つのサービス

- ●レッカーサービス
- ●ロードサービス
- ●夜間休日現場急行サービス
- ●夜間休日初期対応サービス
- ●休日契約者面談サービス

24時間・365日、事故受付とアドバイス、各種サービスが受けられます。

もし 事故が起きたら・・・

なにより119番　まず、被害者の保護を。

応急手当、救急車の手配を行ってください。軽いケガや自覚症状のない場合でも、医師に診断をしてもらうようにしましょう。事故車をそのままにしておくと、交通渋滞や後続事故の原因となります。すぐに安全な場所へ避難しましょう。

かならず110番　警察に必ず事故通報を。

安全を確保したら、警察への届出と相手方の確認を行いましょう。共済金の請求をするときには、交通事故証明書や医師の診断書などが必要です。そのためにもすみやかな届出が大切です。

■警察には次の事項を連絡します。
①事故発生の日時と場所。
②負傷者の人数とその程度。
③壊したものとその程度
④事故に対して講じた措置。

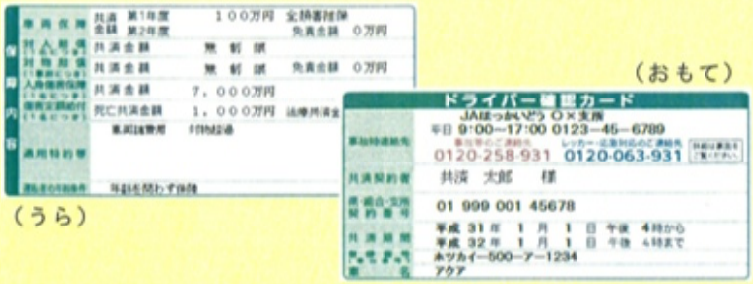
わすれずJAへ　事故通知をJAへ。

警察への連絡後、JAへ詳しい通知、および相談をします。できるだけ現場での状況が的確にわかるよう相手方、目撃者からの確認とメモを忘れずに。

■JAへも次の要点をご連絡ください。
①事故状況・日時・場所。
②相手方の住所・氏名・連絡先・傷害の程度・病院名・車両番号。
③目撃者の住所・氏名。
④届出警察署と担当官。

「ドライバー確認カード」を携帯しましょう！

自動車共済証書の下に「ドライバー確認カード」がついています。



「ドライバー確認カード」には、事故が起こったときの連絡先や契約の情報が記載されています。

車検証とともに保存なさるか、あるいは、免許証とともにお持ちになってください。